

症状

潜伏期：約3週間 進行中に無症状の時期もある

感染期間

3週
?
3ヵ月

感染した場所(性器、アナル、口など)に痛みやかゆみがないデキモノができる。リンパ節がはれる。

*治療をしなくても症状は約1ヵ月で自然に消えるが、梅毒が治ったわけではない。

3ヵ月
?
3年

手のひら・足の裏、体全体に赤い発疹ができる(バラ疹)。リンパ節がはれることもある。

*発疹は治療をしなくても数週間以内に消える場合が多いが、梅毒が治ったわけではない。再発を繰り返しながら症状は徐々に軽くなる。

3年
?
10年

体の中で進行する。

発症初期が接触感染リスクが一番高い

10年
?

脳や心臓に現れることがある。

発見

●血液検査をする ●受診…皮膚科・泌尿器科・内科・性病科

感染してから4週間後以降
検査結果は数日が出る

東京都南新宿検査・相談室や保健所等では、
HIV検査と一緒に梅毒検査を無料・匿名で実施

HIV検査相談マップ

www.hivkensa.com

HIVマップ

www.hiv-map.net

厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業
[HIV検査体制の改善と効果的な受検勧奨のための研究
(研究代表者：今村顕史)]

同性業者等のHIVに関する相談・支援事業
(HIVによる検査相談体制等情報提供)
(NPO法人akta受託)

治療

●抗生物質を2週～4週内服する。(症状によって異なる)

脳や心臓など病変の部位によっては入院のうえ抗生物質の点滴で治療を行うこともある。
完治するまで医師に指示された期間は必ず服用し治療する。セックスパートナーも完全に治すこと。

梅毒についての情報

HIV検査・相談マップ

HIVマップ

イラスト：龍谷尚樹
デザイン：湯見陽
企画・制作：akta

厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業
[HIV検査体制の改善と効果的な受検勧奨のための研究]

早めに検査・受診しましょう。

オーラルセックスでも感染します。

梅毒の感染報告が増加しています。

梅毒にご用心。

2021

BE CAREFUL ABOUT SYPHILIS.

近年、梅毒の感染報告が増加しています。

2019年の累積届出数は6,639件。

5年前(2014年)の報告数の約4倍。

MSM(男性とセックスをする男性)の報告も

増えています。

梅毒とは？

梅毒トレポネーマという病原体による性感染症。全身に様々な症状が出る。早期に治療をすれば完治するが、治療せずに放置すると脳や心臓に重大な合併症を起こしうる。免疫はできず何度でも感染する。また感染力が強く、他の性感染症やHIVに重複感染する可能性を上昇させる。時に無症状になりながら進行するため、治ったと思うっかり感染させやすい。

*病名は症状にみられる赤い発疹が楊梅(ヤマモモ)に似ていることに由来。

感染経路

- 性器同士の接触
- アナルセックス
- フェラチオ
- リングス(ケツ舐め)

*コンドーム使用でリスクを低くできる!

